

第2回ワーキンググループでの主なご意見について

平成27年 11月 27日(金)



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

第2回ワーキンググループでの主なご意見について

- 第2回ワーキンググループで提示された主なご意見は以下の通り。
- それぞれ、議題3にて、検討を予定。

第2回WGでの 主なご指摘・ご意見の枠組み

ご指摘・ご意見の内容

(1)福祉避難所の開設期間および時間軸を踏まえた検討に関して

- 時間経過の影響を盛り込んだ検討が必要
- 福祉避難所の開設期間の目安とした日数が短くないか
- 福祉避難所の開設期間は一律に定めず、状況を踏まえた対応をすべき

(2)福祉避難所運営のための外部からの支援について

- 要配慮者のケアに関しては、当事者団体、専門職の団体とのつながりが重要となる
- 外部からの支援をコーディネートする避難所運営のリーダーが必要
- 福祉避難所を施設内に開設する場合、施設でケアするためのマンパワーが必要

第2回WGでの 主なご指摘・ご意見の枠組み

ご指摘・ご意見の内容

(3)要配慮者に関する地域での情報共有について

- 属性に応じたリスト化を行って地域で共有する事を検討すべき
- 地域で対象者のトリアージとケアマネジメントを行う人材の確保が求められる
- 地域で要配慮者に対応する事が出来る環境作りが必要だ

(4)福祉避難所設置・運営の定着化に関する具体的取組

- 避難支援計画と福祉避難所の設置・運営計画の担当部局を一致させる必要がある
- 福祉避難所設置・運営に関するガイドライン(案)には、キーワードとなる言葉を明記する必要がある
- 福祉避難所設置・運営に関するガイドライン(案)には、自治体が活用できる様式集を整備すべき
- 自治体の準備・対応状況に差がある。レベルに応じて実施内容を分けて記述する。(「基礎編」、「応用編」)